

ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

No. 233



*利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の () の数字は請求記号です。)

問) 戦中・戦後の紙芝居がどのような内容だったのか知りたい。

答) 図書室の利用者末端で所蔵検索できます。

図書→ ことばから探す → 紙芝居 と入力して検索⇒366件

○検索結果が多い時には、ことばを追加して絞り込んでみましょう。

図書→ ことばから探す → 紙芝居 戦中 と入力して検索⇒33件

『戦中戦後紙芝居集成』(開架大型 779/Se57)

『昭和館特別企画展図録 昭和の紙芝居～戦中・戦後の娯楽と教育～』(開架昭和館
刊行物 779/Sh97)

○紙芝居の種類で検索してみましょう。

図書→ ことばから探す → 紙芝居 街頭 と入力して検索⇒69件

『紙芝居大系 街頭紙芝居編 第1巻』(地下書庫和図書 779/Ka38/1)

『紙芝居の歴史を生きる人たち』(開架 779/H41)

○昭和館所蔵する戦中・戦後の紙芝居約500点が、パソコン上で見ることができます。

昭和館常設展示室体験ひろば「調べてみよう」や5階映像音響室をご利用下さい。

○複製(コピー)した約30点の紙芝居は、図書室で手に取って見ることができます。ぜひ
カウンター職員にお声かけ下さい。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

昭和に多かった！流行した子どもの名前

昨年5月1日に年号が「平成」から「令和」に改元されました。1年前の祝賀ムードが思い出されます。この日は大安であったことから改元に合わせて入籍するカップルが増え、「改元婚」という言葉が生まれました。また「令和ベビー」と呼ばれる改元のタイミングで生まれた子どもにも注目が集まり、多くのメディアで取り上げられました。

「大正」から「昭和」へ改元したのは昭和元年（1926）12月25日です。年が明けて2年には生まれた男の子に「昭和」からあやかり、「昭二」、「昭」の名前が流行します。女の子には大正時代から人気のあった「和子」という名前が多く名づけられました。しかし、15年に「紀子」と名付ける親が急増します。紀元2600年の記念行事がきっかけでした。

神武天皇の即位より2600年の節目であったこの年は、^{こくいはつよう}国威発揚のために全国各地で関連の記念行事が行われました。当時の日本は日中戦争が長期化し、太平洋戦争の開戦とともに人々の生活も戦時色が濃くなっていきました。「進」、「勝利」、「勝子」といった戦争に由来する名づけが増え、子どもの名前から当時の緊迫した世相が伝わります。

昭和20年（1945）に終戦を迎えると出生率が高まり、ベビーブームが到来しました。22年から24年の間に約270万人が生まれ、この世代は^{さかいやたいち}堺屋太一の小説にちなみ団塊世代と呼ばれています。名づけの流行も変化し男の子には当時の吉田茂首相にあやかった「茂」、女の子の名前では「恵子」、「久美子」、「由美子」が人気になりました。

最近では「陽翔」はアキト、ハルト、ヒュウガ、「結愛」はユア、ユイ、ユウミと読みが自由な名前が多くなりました。「陽翔」は飛躍、「結愛」は愛情の意味が込められているそうです。読みや由来が変わってもどの時代も親から子どもへの気持ちがこもっていますね。

◆参考文献◆

『明治安田生命ホームページ>時代による名前の人気の変遷』

(<https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/ranking/topics/others1.html>)

『私たちの“戦争”体験』916/To46（開架一般）

『晩学守正記』289/H25（開架一般）

『主婦と生活 第5巻第5号—第5巻第8号（昭和25年5月～8月）』

051/Sh99/5-5（開架雑誌）



ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ NO. 233

2020年5月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1